

microCUBカメラ

取扱説明書

△注意

●**盗撮は絶対にしないでください。個人のプライバシーに関わる無断撮影は法律で禁止されています。●使用中に本体に発熱が生じた場合、電源を切り、microSDカードは熱に弱いので一度抜いてください。冷めた状態で再度カードを差し、電源を ON にしてご使用ください。**●本製品の故障や、本製品を使用したことによる直接的もしくは間接的に生じた損害、及び記録された映像やデータの消失、損傷、破損による損害については一切の責任、補償を負いかねます。●温度の高い場所、直射日光の当たる場所等極端な温度条件下での使用及び保管はおやめください。特に真夏の車内、トランクの中は想像以上に高温になりますので、本機を絶対に放置しないでください。火災や故障の原因になります。●本製品は防水ではありません。雨や雪の降る屋外や浴室等の湿度の高い場所での使用及び保管はおやめください。火災や感電、故障の原因になります。●湿気や砂ほこりの多い所、湯気や油煙が直接あたるところでの使用及び保管はおやめください。火災や感電、故障の原因になります。●レンズを太陽や強い光源に向けたままにしないでください。集光により内部部品が破損し、火災や故障の原因になります。●小さいお子様の手の届く場所での使用及び保管はしないでください。●絶対に舐めたり口に含まりしないでください。●コードを指や体に巻きつけないでください。●絶対に改造や分解はしないでください。●長時間触れて使用しないでください。●引つ張る、振り回す等無理な力を加えないでください。●USB 端子にほこりや汚れが付着したまま使用しないでください。●使用しない時は必ず電源をお切りください。●本製品を磁気記録製品に近づけないでください。●破損・変形した場合はすぐに使用を中止してください。●内蔵電池の液が目や肌等に付着した時は、綺麗な大量の水で流し、医師にご相談ください。●本来の用途以外で使用しないでください。●歩行中や乗り物の運転中に操作しないでくだ

■充電

付属の USB 充電コードを本体の充電ポートに差し込み、パソコン等の USB ポートに接続してください。充電中は LED ランプが赤青交互に点滅し、満充電になると消灯します。充電時間は約1〜1.5 時間を目安にし、それ以上は行わないようにしてください。※**充電は必ず電源を OFF にし、microSD カードを抜いた状態で行ってください。**※充電は必ずパソコン等の USB ポートで充電してください。コンセントアダプターによる充電は過充電となり危険です。おやめください。※充電中は目に届くところで行ってください。また接続はこれ以上差し込めない所までしっかりと差し込んでください。※指定の充電時間以上充電は行わないでください。発熱・発煙の原因になり危険です。※充電は直射日光の当たる場所で行わないでください。発熱の危険性があります。

■電源 ON/OFF

電源ボタンを 6 秒ほど長押しすると LED ランプが数回赤く点滅し、その後青く光り、電源 ON になります。電源が ON になった状態でもう一度電源ボタンを 6 秒ほど長押しすると LED ランプが消灯し、電源 OFF になります。電源を ON にしても LED が点灯しない場合は、一度電源ボタンを押してみてください。青く点灯すると ON の状態です。それでも点灯しない場合は microSD カードの破損が考えられます。その場合は microSD カードを初期化してください。

■モードの切り替え

電源を ON にすると LED ランプが青く点灯し、動画モードになります。この状態でモードボタンを押すと LED ランプが赤く点灯し、静止画モードになります。もう一度モードボタンを押すと動画モードに戻ります。

■動画撮影（通常撮影）

動画モード（LED ランプが青く点灯した状態）で電源ボタンを押すと、LED ランプが 3 回点滅後に消灯し、動画撮影を開始します。再度電源ボタンを押すと LED ランプが青く点灯し、撮影を停止します。

※動画撮影中は LED ランプは光りません。※5 分ごとに自動的にファイルを分割して保存して連続で動画撮影をします。※MicroSD カードの容量がいっぱいになると過去の録画ファイルは上書きされます。

さい。●電車の中など混雑した場所では電源を切ってください。付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる場合、本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える恐れがあります。●病院内や飛行機内では使用は、病院、航空会社の指示に従ってください。本機の電磁波が計器類に影響を与える恐れがあります。●本製品で撮影したものは個人として楽しむ他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、実演や展示物等の中には個人として楽しむなどの目的があっても撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。●レンズや本体のお手入れの際には必ず電源を切り、柔らかな布等で表面を優しく拭いてください。シンナーやベンジン等の化学薬品は使用しないでください。●microSD カードの記録内容は誤操作、機器の故障等で破壊されたり消える恐れがあります。大切な記録内容はこまめにバックアップすることをお勧めします。●本製品をご使用の際は、毎回必ず正常に動作しているか確認してください。●本製品はスマートフォン専用景品です。市販されている類似商品と機能が異なる場合がございます。●本製品は日本販売向けの商品となります。海外での使用はできません。●弊社ではパソコンの販売や修理は行っておりません。

【車載カメラとして使用する場合】

●本製品は車載専用でつくられていません。車内に本機を置いたままにしないでください。●本製品は事故の保証能力としての効力およびナンバーや車種、色等の特定を保証するものではありません。●道路交通法、法律に違反する場合や、思わぬ事故の原因となるため、本製品の着脱、操作を行う場合は必ず車を安全な場所に停止後に行ってください。●本製品の使用や取り付けに関しては法律、条例を遵守してください。また、ご使用前に改正等が行われていないかご確認ください。取り付け位置については下記条件をすべて満たす位置に取り付けてください。（下記項目の一部は 2017 年 12 月現在の自動車検査項目に基づいております）●運転時の視界や操作を妨げないこと●ルームミラーやエアバッグの動作を妨げないこと●フロントガラスの上部 20% の範囲内に入ること●カメラのレンズがワイパーの拭取り範囲内に入ること●ガラスにプリントされている熱線やアンテナなどにマウントの貼付面が重ならない事●安全運転支援システムなどのカメラを装着している場合はその映像範囲内に本製品が映りこまないこと

■動画撮影（動体検知）

動画モード（LED ランプが青く点灯した状態）でモードボタンを 3 秒以上押しと LED ランプが赤青交互に点滅した後に青く点灯し、動体検知待機状態に切り替わります。この状態で移動している物体を検知すると LED ランプが青く 3 回点滅後に消灯し、自動的に動画撮影を開始します。電源ボタンを押すと LED ランプが青く点灯して撮影を停止し、再び動体検知待機状態になります。動体検知を終了する場合は、モードボタンを 3 秒以上押しと LED ランプが赤青交互に点滅し、通常撮影に戻ります。

※一度電源を OFF にすると通常撮影に戻ります。動体検知にする場合は再度上記の方法で切り替えを行ってください。

■静止画撮影

静止画モード（LED ランプが赤く点灯した状態）で電源ボタンを 1 回押しとランプが LED が 1 回点滅し、写真が 1 枚撮影されます。

■赤外線ライト ON/OFF

赤外線ライトを ON にすることで暗闇での撮影が可能です。動画モード、静止画モードで電源ボタンを 2 秒前後長押しすると ON になり、もう一度電源ボタンを 2 秒前後長押しすると OFF になります。

※赤外線ライトは肉眼では確認できません。赤外線ライトが点灯しているかどうかはスマートフォン等のカメラ機能を ON にしてディスプレイ越しに赤外線ライトを見ることで確認できます。ディスプレイ越しに紫色っぽく光って見えれば赤外線ライトは点灯しています。

※**本商品は盗撮などの悪用をさけるため、20〜40分程度の使用しかできない設定になっております。ご了承ください。**

■内容



■各部名称

- ①電源ボタン
- ②モードボタン
- ③LEDランプ
- ④レンズ
- ⑤赤外線ライト
- ⑥MicroSDカードスロット
- ⑦USB ポート
- ⑧リセット穴

■仕様

ファイル形式：動画 AVI / 静止画 JPG
動画解像度：1280x720px
静止画解像度：1280x720px
充電時間：約1〜1.5 時間
連続稼働時間：約 20〜40 分

■microSD カードのセット

microSD カードは別売です。32GB の microSD カードをご用意ください。※それ以外の容量の microSD カードはエラーが起こる場合があります。●**本製品ではじめてお使いになる microSD カードは必ずフォーマットしてください。**フォーマットしない場合、録画がうまくできない、録画可能時間が減少するなどの原因になります。

■日時設定

本機を付属の USB 充電コードでパソコンに接続すると、本機に挿した MicroSD カードが USB マスストレージとして認識されます。MicroSD カード内の「TIME」ファイルは Windows ではメモ帳、Macintosh ではテキストエディット等で開き、内容を設定したい日時に変更し上書きします。

例)内蔵時計を 2019 年 5 月 1 日 17 時 01 分にしたい場合
2019-05-01,17:01:00

※MicroSD カードを本体から外してメモリーカードリーダーなどに挿し、同様の作業をして日時の設定は可能です。

※設定後パソコン接続を解除し、再度パソコン接続し、TIME データを開くと一旦リセットされ、2019 年 1 月 1 日になります。再度設定してください。

■リセット方法

本機がフリーズしてボタン操作が正常にできなくなった場合は、先が尖った細いもの（例えばリセット穴に差し込んでリセットボタンを押すこと）で本機がリセットされます。

本製品ではじめてお使いになる microSD カードは必ず初期化してください。

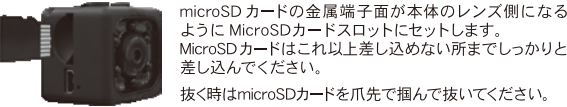
また microSD は国内メーカーの HC タイプ 32GB をご使用ください。使用環境や使用動作により万一 microSD が破損しましても当社は一切の責任を負いかねます。

アミューズメント専用景品

発売元 株式会社ブレイク
東京都中央区日本橋室町3-3-1
MADE IN CHINA

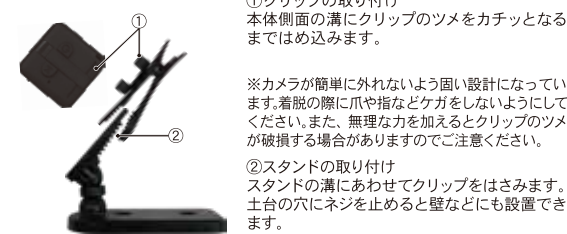
■microSD カードのセット（続き）

※32GB 以外の microSD カードを使用した場合、稼働に必要なデータの空容量が足りず、パソコン等で読み込まなくなることがあります。必ず国内メーカー HC タイプの 32GB の microSD カードをご使用ください。



microSD カードの金属端子面が本体のレンズ側になるように MicroSD カードスロットにセットします。MicroSD カードはこれ以上差し込めない所までしっかりと差し込んでください。挿入時は microSD カードを爪先で掴んで抜いてください。※microSD カードの着脱は必ず電源を OFF にして行ってください。※microSD カードを挿入する向きにご注意ください。間違った向きで無理やり押し込むと、本機及び microSD カードが破損する原因となります。●**※本体の発熱がある場合、電源を OFF にし、microSD カードを抜いて、本体が冷めた状態で再度ご使用ください。**

■クリップ・スタンドのセット



①クリップの取り付け
本体側面の溝にクリップのツメをカチッとすることではめ込みます。

※カメラが簡単に外れないよう固い設計になっています。着脱の際に爪や指などケガをしないようにしてください。また、無理な力を加えるとクリップのツメが破損する場合がありますのでご注意ください。

②スタンドの取り付け
スタンドの溝にあわせてクリップをはさみます。土台の穴にネジを止めると壁などにも設置できます。